

県高齢者医療費助成制度の存続・拡充を求める署名

山梨県知事 横内 正明殿

山梨県は68歳、69歳の非課税者を対象に、医療費本人負担を1割に軽減しています。この制度は、所得の低い高齢者にとって命綱の役割を果たしています。県は、この制度について「適切に検討する」としていますが、もしこの制度がなくなれば、医療費負担は3倍の3割になります。

また、国は2008年4月より、70～74歳までのほとんどの人の医療費本人負担を、2割へと倍増させます。高齢者が「お金がなくて医者にかかれない」という事態をつくらないため、県の医療費助成制度を存続し、適用年齢を拡充することを求めます。

要請事項

- 1、県の68歳、69歳医療費助成制度を存続してください。
- 2、同制度の対象を、74歳まで広げてください。

氏名	住所

※この署名は、山梨県に提出する以外には使用しません。

山梨県高齢者医療費助成制度の存続・拡充を求める会
取扱団体 []